

活 動 報 告

令和 7 年 3 月

第 3 期若手チャレンジプロジェクト

行動実践班

目 次

プロジェクトメンバー構成／派遣先一覧	1
派遣先イベント／日程一覧	2
研修概要報告	
くまのじょう夏まつり（隈之城地区）	3
烏丸地区夏まつり納涼大会（烏丸地区）	3
平佐東地区夏祭り（平佐東地区）	4
川遊び・城上納涼祭（城上地区）	4
ウォーキング i n 柳山（峰山地区）	5
川内地区秋祭り（川内地区）	5
永利地区コミュニティ祭り（永利地区）	6
湯田地区文化祭（湯田地区）	6
サンデンフェスタ（山田地区）	7
平佐西地区生涯学習フェア（平佐西地区）	7
丸山クエスト（樋脇地区）	8
朝陽フェスタ（朝陽地区）	8
助八古道を歩こう会（西山地区、青瀬地区）	9
イルミネーション i n きよしき（清色地区）	9
市比野地区鬼火焚き（市比野地区）	10
大馬越地区文化祭（大馬越地区）	10

行動実践班 プロジェクトメンバー構成／派遣先一覧

		派遣先コミュニティ協議会																
所 属		氏 名	隈之城	鳥丸	平佐東	城上	峰山	川内	永利	湯田	山田	平佐西	樋脇	朝陽	西山青瀬	清色	市比野	大馬越
未来政策部	秘書広報課	上村 穂乃佳						○								○		
未来政策部	秘書広報課	津曲 茉宏		○													○	
未来政策部	コミュニティ課	小中 愛莉						○								○		
行政管理部	総務課	上野 祐樹							○								○	
行政管理部	行政経営課	内丸 彪												○				○
市民安全部	収納課	上屋 真弘					○						○					
保健福祉部	障害福祉課	満尾 優葉							○								○	
保健福祉部	高齢・介護福祉課	福島 力												○				○
保健福祉部	市民健康課	岩下 朋美					○						○					
保健福祉部	市民健康課	松尾 幸奈								○								
保健福祉部	市民健康課	若松 愛弓				○					○							
保健福祉部	保険年金課	蓮香 瑞穂										○						
農林水産部	農業政策課	坂下 昇平	○															
経済シイセ-ル部	経済政策課	宅間 悠悟			○							○						
経済シイセ-ル部	観光物産課	汾陽 大地		○											○			
経済シイセ-ル部	観光物産課	川村 翔太						○								○		
経済シイセ-ル部	文化スポーツ課	山形 将矢					○						○					
建設部	建設政策課	酒匂 一輝				○					○							
建設部	道路河川課	村尾 龍紀				○					○							
建設部	都市整備課	前迫 実夢												○				○
建設部	都市整備課	津曲 和哉			○												○	
農業委員会	農業委員会事務局	中城 洸希						○								○		
県からの派遣人数			4	3	4	4	3	3	4	3	4	3	3	4	5	4	5	4

■ 派遣先イベント／日程 一覧

地域	地区コミュニティ協議会	イベント名	会 場	日 程	派遣人数	
					市	県
川内	隈之城	くまのじょう夏まつり	セントピア	令和6年 8月 3日（土）	1	4
東郷	鳥丸	鳥丸地区夏まつり納涼大会	旧鳥丸小学校	令和6年 8月 13日（火）	2	3
川内	平佐東	平佐東地区夏祭り	平佐東小学校	令和6年 8月 14日（水）	2	4
川内	城上	城上納涼祭	川祭り：高城川河川敷 納涼大会：城上小学校	令和6年 8月 18日（日）	3	4
川内	峰山	風を見に行こう！ウォーキングin柳山	柳山アグリランド	令和6年 10月 20日（日）	3	3
川内	川内	秋祭り	向田神社	令和6年 10月 20日（日）	4	3
川内	永利	永利地区コミュニティ祭り	永利小学校	令和6年 11月 10日（日）	2	4
川内	湯田	湯田地区文化祭	旧湯田小学校	令和6年 11月 17日（日）	1	3
東郷	山田	サンデンフェスタ（産業祭）	旧山田小学校	令和6年 11月 24日（日）	3	4
川内	平佐西	平佐西生涯学習フェア	薩摩川内市国際交流センター	令和6年 11月 24日（日）	2	3
樋脇	樋脇	丸山クエスト	丸山及び丸山公園周辺	令和6年 12月 1日（日）	3	3
入来	朝陽	朝陽フェスタ	朝陽地区コミュニティセンター	令和6年 12月 1日（日）	3	4
下甌	青瀬	第11回 助八古道を歩こうかい！	青瀬～瀬々野浦	令和6年 12月 8日（日）	1	5
入来	清色	イルミネーションINきよしき	入来麓郵便局前	令和6年 12月 15日（日）	4	4
樋脇	市比野	鬼火焚き準備	旧市比野中学校	令和6年 12月 15日（日）	4	5
入来	大馬越	令和6年度大馬越地区文化祭	旧大馬越小学校	令和7年 2月 16日（日）	3	4

※ 日程順に掲載

令和6年8月3日(土)、隈之城地区コミュニティ協議会主催のくまのじょう夏まつりに鹿児島県と薩摩川内市の若手職員が合同で研修を行い、運営に参加しました。

《研修概要》 参加人数：県「地域コミュニティ研修」4名 市「若手チャレンジプロジェクト」1名

研修内容：1日目 くまのじょう夏まつり実行委員会に参加し、イベント当日の役割、注意点等について確認。(8月1日)

2日目 くまのじょう夏まつり(本番)にスタッフとして参加。
当日は地区の方と一緒に駐車場係として従事。

3日目 役員会に参加し、反省点や改善点について意見交換。(9月20日)



従事終了後、隈之城地区コミュニティ協議会役員の方々との記念写真

《研修参加者の声》

笑顔で帰るお客さんの姿を見て、従事できたことに達成感を感じた。

普段の業務では経験できない貴重な体験ができました。

隈之城の皆さんの笑顔やお疲れ様の言葉にとっても心温まりました。

令和6年8月13日(火)、鳥丸地区コミュニティ協議会主催の鳥丸地区夏祭り納涼大会に鹿児島県と薩摩川内市の若手職員が合同で研修を行い、運営に参加しました。

《研修概要》 参加人数：県「地域コミュニティ研修」3名 市「若手チャレンジプロジェクト」2名

研修内容：1日目 夏まつり開催にむけて各役割や設営等の確認。(8月6日)

2日目 会場の写真撮影係と来賓対応(湯茶接待)。舞台発表の合間にステージにて、ボランティアで参加していた学生とともにあいさつを行った。

3日目 良かった点や改善点などの意見交換。(9月3日)



夏祭り納涼大会の開催状況

《研修参加者の声》

準備から携わってみて、会場設営の大変さを知った。

各自仕事もある中、協力して運営されていて、地域の取組みを支える現場を知ることができた

地区のお祭りに参加することができ、実際にどのようにイベントを運営しているのが見ることができて良かった。

令和6年8月14日(水)、平佐東地区コミュニティ協議会主催の平佐東地区夏祭りに鹿児島県と薩摩川内市の若手職員が合同で研修を行い、運営に参加しました。

- 《研修概要》 参加人数：県「地域コミュニティ研修」4名 市「若手チャレンジプロジェクト」2名
- 研修内容：1日目 沿道やプランターの植栽準備、横断幕の設置、事前打合せ・意見交換。(7月28日)
- 2日目 会場設営、受付・会場整理・音声・舞台・抽選会等の担当に従事。担当外でも、PTAが開いていた射的コーナー等の手伝いを行った。
- 3日目 各々良かった点や改善点、気づいた点を話し合うクロストーク方式で意見交換を実施。(9月12日)



県からの派遣職員の方々と記念写真

《研修参加者の声》

実行委員の方々が子供たちのためにと、灯籠等の設備を大事にしているのが伝わってきた。

子供たちも準備の段階から集まって全員で作り上げていた。

「できる人ができる事をできる時に」が、地域の行事を行う姿勢であり、行政職員としても必要な姿勢であると感じた

令和6年8月18日(日)、城上地区コミュニティ協議会主催の川遊び・城上納涼祭に鹿児島県と薩摩川内市の若手職員が合同で研修を行い、運営に参加しました。

- 《研修概要》 参加人数：県「地域コミュニティ研修」4名 市「若手チャレンジプロジェクト」3名
- 研修内容：1日目 本番までに必要な物の確認や川遊びや納涼祭全体の流れなどを確認。(8月6日)
- 2日目 川遊びでは、子どもたちが安全に遊べるよう見守り。納涼祭では、受付・舞台の運営、子ども花火の見守り等を実施。
- 3日目 祭会場のゴミ拾いや使用した道具の片づけを行った。(8月19日)



川遊びの見守りの様子

《研修参加者の声》

様々なプログラムがある中、大勢の参加者で盛り上がり納涼祭は成功となった。

打合せから最後の片付けまで携わることができ、貴重な経験ができた。

若者の人口が減る中、今回の様な行事が町おこしに繋がっていることを知ることができた。

令和6年10月20日(日)、峰山地区コミュニティ協議会主催のウォーキングin柳山に鹿児島県と薩摩川内市の若手職員が合同で研修を行い、運営に参加しました。

《研修概要》 参加人数：県「地域コミュニティ研修」3名 市「若手チャレンジプロジェクト」3名

- 研修内容：1日目 やなぎやま村村長の永田様から、柳山アグリランドの成り立ちやアグリランドで行われるイベントの説明を受けたのち、会場の設営。
(10月19日)
- 2日目 参加受付、給水所運営、出店テント販売、救護、駐車場整理等の運営を実施。
- 3日目 地元焼酎「柳山高柳」の原料となるさつまいもの芋ほりに参加。地域の方々と交流。(10月26日)



県からの派遣職員の方々と記念写真

《研修参加者の声》

自然豊かな柳山の地で、もてなすイベントに携わることができてよかった。

来場客やスタッフの皆さんが温かく、生き生きとした表情を見ることができた。

イベントに携わる方々の高齢化が進んでおり、若い担い手の参加が望まれる。ゲスト著名人の参加で来場者増を検討してみては。

令和6年10月20日(日)、川内地区コミュニティ協議会主催の秋祭りに鹿児島県と薩摩川内市の若手職員が合同で研修を行い、運営に参加しました。

《研修概要》 参加人数：県「地域コミュニティ研修」3名 市「若手チャレンジプロジェクト」4名

- 研修内容：1日目 会場設営、ドリンク販売、抽選会景品の運搬、片付け。
(10月20日)
- 2日目 各係からの反省点、改善点等について意見交換、決算報告を行った。
(10月25日)



物販ブース運営の様子

《研修参加者の声》

会場設営から撤去まで携わり今後はマンパワー不足が課題になりそうだと感じた。

来場者、スタッフの方々が、一体となった活気のある祭りでした。

地域の方々の想いに対して行政としてどう携わっていくべきか改めて考える機会となった。

令和6年11月10日(日)、永利地区コミュニティ協議会主催の永利地区コミュニティ祭りに鹿児島県と薩摩川内市の若手職員が合同で研修を行い、運営に参加しました。

- 《研修概要》 参加人数：県「地域コミュニティ研修」4名 市「若手チャレンジプロジェクト」2名
- 研修内容：1日目 全体で自己紹介の後、作品の展示やテント設営等の会場設営を行い、当日の流れや役割分担を確認。(11月9日)
- 2日目 会場警備や来場者対応を実施。
- 3日目 若い移住者が増加傾向にある同地区において、居住歴の長い高齢者等との人のつながりの場を提供し続けられる活動について協議。(11月19日)



祭り当日の様子

《研修参加者の声》

地域の方々の繋がりをつくらせていることを実感でき、達成感があった

参加者が自由に楽しみ、祭りに活気があった

会場設営の工夫や安全対策等、スタッフの努力によるものであると強く感じた

令和6年11月17日(日)、湯田地区コミュニティ協議会主催の湯田文化祭に鹿児島県と薩摩川内市の若手職員が合同で研修を行い、運営に参加しました。

- 《研修概要》 参加人数：県「地域コミュニティ研修」3名 市「若手チャレンジプロジェクト」1名
- 研修内容：1日目 会場設営、作品の展示、野菜販売の準備(梱包・値付け)を実施。コミュニティ会長から地区の現状の説明を受けた。(11月16日)
- 2日目 イベント受付、野菜販売の運営を実施。
- 3日目 来年度へ向けた改善点などを協議。県・市の職員が参加したことで、例年とは違った文化祭になったとの言葉をいただいた。(11月25日)



文化活動展示の様子

《研修参加者の声》

参加された方やスタッフの方がとても温かく、地域との触れ合いを感じた良い機会になった

大きな地区コミュニティとは抱える問題が異なる小さな地区にも光が届いてほしいとの声があった

人口が減少し高齢化する中でも昔からしていることを継続して、地域を盛り上げることの大切さを学んだ

令和6年11月24日(日)、山田地区コミュニティ協議会主催のサンデンフェスタに鹿児島県と薩摩川内市の若手職員が合同で研修を行い、運営に参加しました。

《研修概要》 参加人数：県「地域コミュニティ研修」4名 市「若手チャレンジプロジェクト」3名

研修内容：1日目 抽選会の準備や会場設営を行った。(11月23日)

2日目 各担当に分かれて農産物品評会の受付、料理のふるまいや舞台進行の補助など従事。最後は全員で抽選会の補助を行って終了した。
(11月24日)



農産物品評会の様子

《研修参加者の声》

地域の特性を踏まえ、抽選会を工夫されていて、思いやりのある自治会だと思った。

山田地区では、運動会とサンデンフェスタと隔年ごとに開催することになっているが、地元の方だけでなく多くの人に楽しんでもらいたい。

6年ぶりの開催ということもあり、地元以外の人にも心待ちにしていたイベントだと感じた。

令和6年11月24日(日)、平佐西地区コミュニティ協議会主催の平佐西生涯学習フェアに鹿児島県と薩摩川内市の若手職員が合同で研修を行い、運営に参加しました。

《研修概要》 参加人数：県「地域コミュニティ研修」3名 市「若手チャレンジプロジェクト」2名

研修内容：1日目 会場設営や舞台運営の打合せを実施。(11月23日)

2日目 舞台の運営を実施。

3日目 イベントの振り返りや平佐西地区コミュニティについて聞き取りを実施。(11月29日)



舞台運営時の様子

《研修参加者の声》

地域住民のつながり作りに寄与する活動を今後も維持していくために、地域の活動に積極的に関わりたいと考えるきっかけとなった

地区コミュニティ協議会が地区内自治会を牽引する役を担っており、県や市では実施しづらい細やかな普及・支援活動が行われていた

地域課題を認識し、それを解決したいという思いをもって活動されていた

令和6年12月1日（日）、樋脇地区コミュニティ協議会主催の丸山クエストに鹿児島県と薩摩川内市の若手職員が合同で研修を行い、運営に参加しました。

《研修概要》 参加人数：県「地域コミュニティ研修」3名 市「若手チャレンジプロジェクト」3名

研修内容：1日目 参加者受付業務の後、全参加者の最後尾で丸山登山を行い、忘れ物・落とし物チェックのフォローを行った。下山後は参加者到着確認等の運営を行った。

2日目 参加者アンケートの確認のほか、地区コミュニティの活動の様子や市・県職員が感想を述べるなどの意見交換を実施。（12月5日）



イベント終了後の研修参加職員

《研修参加者の声》

家族連れ、特に子供たちが
生き生きとイベントを楽し
む姿を見ることができた

地域の方々の協力的
な雰囲気が良かった
住民との密な関わりを
身近で感じることがで
きた

子どもたちのために奉
仕作業を行い、住みやす
い町づくりをされている
ことを知り、素敵な想い
があり、温かさを感じた

令和6年12月1日（日）、朝陽地区コミュニティ協議会主催の入来朝陽フェスタに鹿児島県と薩摩川内市の若手職員が合同で研修を行い、運営に参加しました。

《研修概要》 参加人数：県「地域コミュニティ研修」4名 市「若手チャレンジプロジェクト」3名

研修内容：1日目 地区コミュニティ協議会の方々のほか関係団体（朝陽ワイナリー、社会福祉協議会等）も集まり、各役割や設営等の確認を実施。（9月19日）

2日目 来場者受付やステージサポートを実施。

3日目 来年への改善点の意見交換や、地域の方々との交流（フラワーアレンジメント体験）を実施。（12月19日）



受付ブースでの運営実務の様子

《研修参加者の声》

自分たち自身もとても楽し
めたイベントだった

たくさんのブースがあ
り、最後まで残る来場
客も多く、楽しんでいる
様子を感じられた

スタッフみんなでこの
フェスタを成功させよう
という様子を間近で見
ることができ、一体感を肌
で感じることもできた

令和6年12月7日(土)、8日(日)青瀬地区コミュニティ協議会主催の助八古道を歩こう会に鹿児島県と薩摩川内市の若手職員が合同で研修を行い、運営に参加しました。

《研修概要》 参加人数：県「地域コミュニティ研修」5名 市「若手チャレンジプロジェクト」1名

研修内容：1日目 自己紹介の後、イベント当日の各役割や設営等を確認。(12月7日)

2日目 開会式で全参加者に対しても自己紹介を実施。
カメラ係として記録写真の撮影のほか、安全管理のサポートを実施。休憩スポットで参加者への配膳を実施。
終了後の地区コミュニティ協議会との意見交換では、イベントに合わせた地域の方々との交流、地域資源の把握といった提案を行った。



安全管理サポートの様子(最後尾)

《研修参加者の声》

飯島の絶景を通常とは違った形で楽しめるイベントであった

会場で展示してあった直筆のイラストや過去の写真が素晴らしいのもっと前面に出してい。

地区コミュニティ協議会が販売している商品の作業を手伝うことで地域資源を知ることができると思った

令和6年12月15日(日)、清色地区コミュニティ協議会主催のイルミネーションinきよしきに鹿児島県と薩摩川内市の若手職員が合同で研修を行い、運営に参加しました。

《研修概要》 参加人数：県「地域コミュニティ研修」4名 市「若手チャレンジプロジェクト」4名

研修内容：1日目 イルミネーションレイアウト及び概要説明、会場場所等の事前確認。(12月2日)

2日目 イルミネーション設置作業。(12月14日)

3日目 おもいやりライト運動・カウントダウン点灯式・ビンゴゲーム大会
終了後に、改善点や今後の課題について意見交換会を行った。



イルミネーション設置作業の様子

《研修参加者の声》

カウントダウン点灯式では、多くの方々の笑顔をみて、達成感がありました。

みんなで協力して設置したイルミネーションは格別に綺麗でした。

意見交換会では、これまでの背景を知り、住民の方々が入来地域を大切に思う気持ちが伝わった。

令和6年12月15日(日)、市比野地区コミュニティ協議会主催の鬼火焚き準備に鹿児島県と薩摩川内市の若手職員が合同で研修を行い、運営に参加しました。

- 《研修概要》 参加人数：県「地域コミュニティ研修」5名 市「若手チャレンジプロジェクト」4名
- 研修内容：1日目 事前打ち合わせ、実施場所の確認を行った。(12月6日)
- 2日目 鬼火焚きの準備を実施。会場の除草、竹の切り出し、やぐら組立てを行った。
- 3日目 鬼火焚き本番。(1月11日)意見交換会、鬼火焚き実施上の課題を地域の方と共有した。(1月16日)



鬼火焚き準備参加職員

《研修参加者の声》

体を動かして取り組んだ準備作業では、入念な事前準備の大切さを直に感じることができた。

行事運営の大変さを知ることができる貴重な経験ができた。

地域住民の繋がりの大切さを感じることができた。

令和7年2月16日(日)、大馬越地区コミュニティ協議会主催の大馬越地区文化祭に鹿児島県と薩摩川内市の若手職員が合同で研修を行い、運営に参加しました。

- 《研修概要》 参加人数：県「地域コミュニティ研修」4名 市「若手チャレンジプロジェクト」3名
- 研修内容：1日目 大馬越地区文化祭実行委員の方々と各役割や設営等の打ち合わせ。(12月5日)
- 2日目 大馬越小学校体育館で設営や、当日の出番の確認。(2月15日)
- 3日目 文化祭当日。小道具搬出入や来賓接待を実施。片付け後、意見交換会に参加。



表彰伝達受賞者への賞状の授与の様子

《研修参加者の声》

本格的な文化祭に携わられて貴重な体験ができた。

大きな行事だったため、事前準備の大変さを知った。

私たちも今後、地域の役に立つことがしたいと感じた。